

令和7年度 標準学力調査の結果と分析について 【阿品台東小】

正答率

【国語】	3年	4年	5年	6年
本校	75.5	70.3	71.2	70.1
全国	76.7	70.4	69.1	70.8
廿日市市	76.4	71.9	73.9	73.5

【算数】	3年	4年	5年	6年
本校	72.3	60.6	62.0	66.9
全国	72.7	65.7	62.0	73.1
廿日市市	73.0	67.7	67.4	72.9

学年別の主な解答の傾向（◎成果●課題△今後の取組）

3年	国語	◎説明文・物語文ともに読み取りができ、最後まで諦めずに取り組む事ができてきた。 ●漢字を正確に書くことや問題文を正しく理解して文章を書くことに課題がある。 △日々の学習で漢字を正確に使っていくことや、構成を意識した文を書く機会を設ける。
	算数	◎基礎的な計算問題や、問題に合う立式はよくできている。 ●計算の仕方を口頭で説明することはできるが、文章で説明されると内容の理解が難しい。 △授業の中で説明を文章で書く機会を設け、対話を通して理解を深める時間を設ける。
4年	国語	◎書くことの内容を明確にして文章を書く問題は諦めずに書き、よくできていた。 ●漢字を書くこと、文章の要約に課題がある。 △日常的に作文や日記で漢字を使う、忘れた場合は調べて書く習慣をつける。 要約する活動を定期的に行い、文章の大切な部分やキーワードを確認しながら書かせる。
	算数	◎図を書いたり図を使って考えたりする問題はよくできている。 ●単位換算、計算の仕方を説明する、文章から立式をすることに課題がある。 △自分の考えをアウトプットさせたり友だちに考えを説明したりする活動をペアで行い、説明をしたり聞いたりして理解を深める機会を意識的に設ける。学力補充の時間の確保。
5年	国語	◎資料からの読み取りや自分の意見等の記述の問題にも最後まで粘り強く取り組んでいた。 ●前学年を含めた既習した漢字の活用に課題がある。 △日常の文章を書く際も漢字を適切に用いて表現できるようにする。
	算数	◎合同な図形等の作図の問題は、特に正答率が高かった。 ●情報量の多い問題への読み取りや立式の意味、小数点を用いた計算に課題がある。 △問題文から課題をイメージすることができるように、数値の関係や式の意味を確認しながら学習を進めていく。
6年	国語	◎聞き取り、漢字の読みはよくできていた。 ●熟語の構成、敬語といった言葉の力や、文章の構成や展開を意識した作文に課題がある。 △文章を書いた後の、推敲を丁寧に行う。読書を習慣化することで、語彙力の向上を目指し、よい文章に日常的に触れ、自分の作文に生かすことができるようにする。
	算数	◎知識・技能を求められている問題はおおむね正答することができていた。 ●文章問題など思考する問題に関しては、立式することができていない。 △問題をイメージする力を養うために、問題文からわかる情報を整理し、イラストや図にするという時間をとっていく。